



国道220号

かめわりとうげ

# 亀割峠防災



国土交通省 九州地方整備局  
鹿児島島国道事務所



# 事業の概要

## 事業の位置づけ

国道220号は、宮崎県宮崎市を起点とし、日南市、串間市、鹿児島県志布志市、鹿屋市、垂水市を經由して霧島市に至る延長約188kmの主要幹線道路で、生活・産業・物流・観光等の多岐に利用されている重要な路線です。

「国道220号亀割峠防災」は、霧島市福山町福山から霧島市国分敷根間の延長約2.3kmにおいて、斜面崩壊等の災害による通行止めを回避し、災害時の避難・支援路、日常生活や地域産業の輸送ルートとして信頼性の高いルートの確保を目的とした防災事業として、令和3年度に事業着手しました。

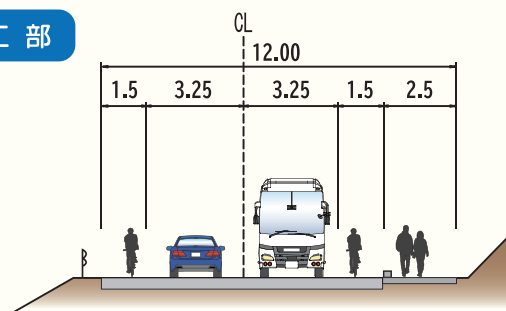


## 計画緒元

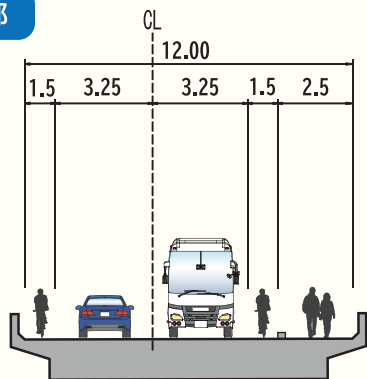
計画区間	きりしまし ふくやまちょう ふくやま (起点) 霧島市 福山町 福山 きりしまし こくぶ しきね (終点) 霧島市 国分敷根
計画延長	2.3km
構造規格	第3種 第2級
道路幅員	12.0m (土工) 12.0m (橋梁・トンネル)
車線数	2車線
設計速度	60km/h

## 計画横断図

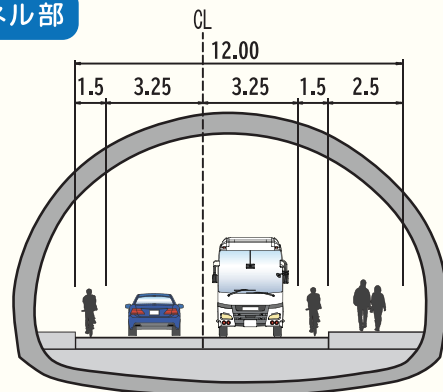
### 土工部



### 橋梁部



### トンネル部



# 亀割峠防災の整備により期待される効果

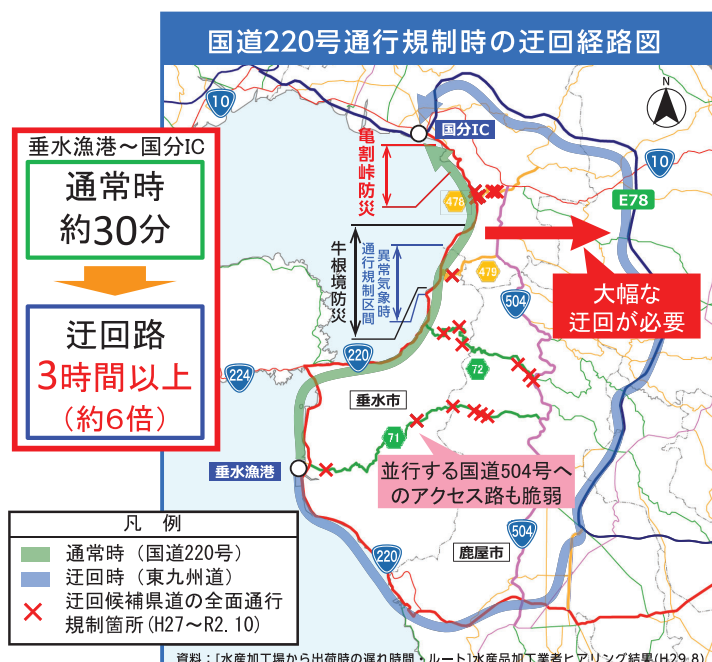
## 整備効果 ① 災害に強い道路ネットワークの確保

- 国道220号は、シラスなどの崩れやすい地質のため、斜面崩壊などの大規模災害のリスクが高く、過去にも大規模な土砂崩れが発生しています。
- 平成5年8月の被災当時、沿線地域では国道220号が不通になり、食料調達は船で運ぶ等大変な思いをした方がいました。また、病院では、台風等による停電発生時に亀割峠が通行止めになった場合、非常用発電機への燃料補給を心配する声があります。
- 亀割峠防災の整備により、防災上危険な箇所を回避するとともに、緊急輸送道路や桜島噴火時の広域避難路として災害に強い道路ネットワークを確保します。



## 整備効果 ② 地域の安心・安全な移動経路の確保

- 国道220号沿線には養殖カンパチや養殖ブリ、黒酢等の地域の主要産業が集積しています。
- 国道220号では、土砂災害等の被災による通行規制が発生した際に、大幅な迂回が必要となっています。
- 亀割峠防災の整備により、土砂災害等による通行規制を回避し産業・物流活動や通勤・通学、買い物等における、地域の安心・安全な移動経路を確保します。









かめわりとうげ

## 亀割峠のいわれ

福山町は、昔から大隅半島と鹿児島市を結ぶ交通の要衝の地として栄え、地の利を生かした福山酢、福山ミカン、福山牛などの特産品にも恵まれました。亀割峠は、福山酢の行商の難所で「かめつぼ」が割れたことから名づけられました。



やまとたけるのみこと

## 日本武尊上陸の地「若尊鼻」

わかみこばな

国分敷根と福山にまたがる岬「若尊鼻」は、熊襲征伐にきた日本武尊が上陸した場所との伝説があります。日本武尊が景行天皇の第二若皇子であったので、若尊鼻と名づけられました。

出典:国分郷土誌下巻

わかみこばな

## 若尊鼻遊歩道・若尊神社

わかみこ

若尊鼻遊歩道は錦江湾の奥、敷根磯平にあるため磯平遊歩道とも呼ばれており、桜島や国分の海岸線を眺めながら、遊歩道の散策が出来ます。遊歩道を進むと若尊鼻先端部の洞穴に若尊神社があります。

若尊神社では神武天皇・日本武尊を祀っています。

出典:国分郷土誌下巻



## 福山町の黒酢

ふくやま

くろず



福山の酢は文政・天保時代に、薩摩藩の財政改革の一環として大量生産されました。壺は伊集院美山の薩摩焼で作らせ、酢の生産を福山の「竹之下松兵衛」に担わせました。

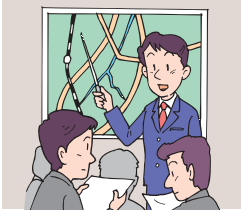
福山酢の誕生は幕末時の薩摩藩一大プロジェクトの一環でもありました。福山酢は現在、健康食品として全国にその名を広げています。

出典:霧島市資料



# 事業の流れ

## ① 事業の概略説明



概略の図面で計画した基本設計で地元の関係者の方々に説明します。

## ② 測量・地質調査



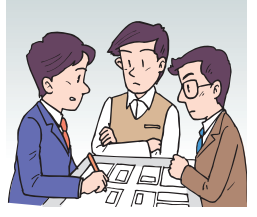
関係者の了解を得て、現地の測量及び地質等を調査して、現地の状況を把握します。

## ③ 道路実施設計



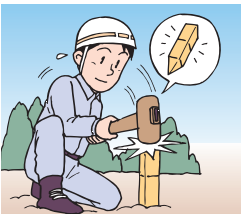
現地調査の結果に基づき、詳しい道路の設計を行います。

## ④ 設計説明・協議



出来上がった設計図を基に、地元関係者の方と道路の高さ、取付道路等の内容について協議します。

## ⑤ 用地幅杭設置



設計協議の了解を頂ければ、現地に道路用地として必要な幅を明示する用地幅杭を設置します。

## ⑥ 用地調査(用地測量と物件調査)



用地幅杭を設置したあと関係者と立会のうえ境界を確認し、一筆毎の用地測量や建物等物件の調査をします。

## ⑦ 用地説明・協議



関係者と用地買収、家屋移転等について協議します。

## ⑧ 用地買収(調印と登記手続)



地権者の皆様と協議の了解が得られたら契約調印のうえ、登記手続と補償金の支払いをします。

## ⑨ 工事説明



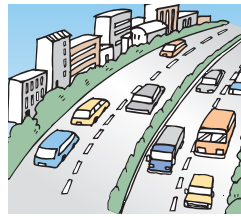
工事にご迷惑をお掛けしないように工事の進め方、工事中の交通処理等について説明します。

## ⑩ 工事



工事中でも乗入口等について調整します。

## ⑪ 道路の開通



…以上です。



## 事業所案内 (パンフレットについての問い合わせ先)



国土交通省 九州地方整備局  
鹿児島国道事務所

〒892-0812 鹿児島市浜町2番5号 TEL:(099)216-3111(代)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/kakoku/> E-mail:qsr-kakoku-keikaku01@mlit.go.jp



鹿児島国道事務所  
ホームページ



鹿児島国道事務所  
Twitter

